

稲城市ウェブサイト等再構築業務委託のプロポーザルに係る質問事項一覧

No	様式	項目	質問内容	回答
1	実施要領	2(3)履行期間	公開日は令和7年2月1日となりますでしょうか、もしくは1月中旬頃となりますでしょうか。1月中旬頃の場合、1月分の利用料は初期費用に含むという認識であってまずでしょうか。	公開日の2月1日は目安になります。実際の公開日は1月中旬以降～2月1日の間を想定しています。ただし、新ウェブサイト等への切り替え及び公開日は平日対応を想定しています(エラー対応等を迅速に行うため)。提案時にご提出いただく見積もりにつきまして、1月の利用料は構築費用に含むよう、お願いいたします。
2	実施要領	7提案書の提出	各書類のデータの提出方法について、企画提案書(正本・副本)、CMS機能要件票、見積書のデータをまとめて1つのCD格納して提出する形で問題ないでしょうか。	問題ありません。
3	実施要領	7提案書の提出	企画提案書について下記をご教示いただけますでしょうか。 ・ページ数上限 ・縦横の指定 ・A3ページのページ数の扱い	企画提案書につきましては上限は設けておりませんが、80頁程度を想定しております。資料については、各委員が判断するため、資料の分かりやすさ等も判断基準となります。縦横の指定はありませんが、縦横の統一をお願いいたします(当市指定の様式除く)。また、A3ページにつきましては2ページとして取り扱います。
4	実施要領	7提案書の提出	企画提案書副本①団体情報へ添付資料について、もし可能であれば①団体情報の添付資料を企画提案書副本とは別のフラットファイルに綴じて提出することで、添付資料への事業社名を掲載することを認めていただけないでしょうか。(要求いただいている添付資料の性質上、事業者名やロゴに関して非常に多くの修正を行う必要があり、読みづらい資料となることを懸念しております。)	①団体情報の添付資料を企画提案書副本とは別のフラットファイルに綴じて提出することは可としますが、副本につきましては事業者名や企業ロゴ等が分からないよう、対応をお願いします。
5	実施要領	9(2)企画提案書記載事項 ⑨仕様書内容の実現方法	一次審査評価項目(18)サーバの冗長性、(20)セキュリティ対策について、仕様書「1(3)基本方針」に記載がない項目だが、仕様書内容の実現方法として記載するという認識で合っていますでしょうか。	企画提案書記載事項⑨仕様書内容の実現方法として提案いただけますと幸いです。
6	仕様書	1(6)スケジュール	運用保守契約について 運用支援及び保守対応については単年度契約を予定と記載がございますが、各年度の契約期間については2月1日～翌年の1月31日までの想定でよろしいでしょうか。	初年度のみ令和7年2月1日～令和7年3月31日、次年度以降の契約期間は4月1日～翌3月31日となります。
7	仕様書	4(3)システム要件	CMSサーバ及びWEBサーバにおける想定しているファイルサイズ(容量)をご教示下さい。	現状、CMSサーバ=1.2TB、Webサーバ=2TBで運用しているが、新環境構築に対応でき、かつ最低5年間の情報ICTの発展に対応できるよう十分に安定稼働できる容量で提案してください。
8	仕様書	4(4)セキュリティ要件	「AWS等のクラウドサービスを利用する場合は、ISMAPの要件を満たすことで上記及び①～⑤を満たしていることとする。」についてAWSでない場合でもISMAPクラウドサービスリストに登録されているサービスであれば要件を満たしている認識で間違いないでしょうか。	ISMAPクラウドサービスリストに登録されているサービスであれば要件を満たしているという認識で間違いありません。

9	仕様書	5(3)自動翻訳機能について	自動翻訳機能について、見積前提を確認させて頂きたく、ホームページへの適切な設定を行うためにサービス提供事業者(システートソリューションズ様)から受託者への具体的な作業依頼事項やリソース追加等のご依頼について、ご教示願えますでしょうか。 ※所定のタグを埋め込む、受託者にてプロキシサーバを用意する等	言語切替メニューの配置、各言語ページへのリンク設定が想定されます。また、必要に応じて言語を明示的に指定するための hreflang タグの挿入が想定されます。 なお、仕様書「8P5(3)自動翻訳機能について」に記載のとおり、翻訳後ページについては日本語サイトと同ドメインでの運用とするため、Webサーバーの設定変更で対応する方法を推奨していることから、こちらについても作業発生する見込みとなります。
10	仕様書	7(1)移行対象	移行対象について、約8,000ページを目標に移行することを想定していると記載がございますが、最大移行ページ数の目安はございますでしょうか。	最大移行ページ数の目安はございませんが、コンテンツの整理やカテゴリの再構築は必須としております。
11	仕様書	7(1)移行対象	「移行対象データの提供も可とする」とありますが、公開ページ情報のみの提供となりますでしょうか。全コンテンツが記されたコンテンツリスト等の提供は可能でしょうか。	非公開コンテンツも含めたリスト提供が可能です。
12	仕様書	9操作研修	「対面研修の場合は研修会場、プロジェクター、スクリーンは市が準備し、研修用のパソコン、インターネット接続環境等は団体が準備する。」とありますが、研修で職員様が使用する端末及び回線を事業者が準備する認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
13	仕様書	-	携帯サイト(https://www.city.inagi.tokyo.jp/i/index.html)もリニューアル業務の対象という認識でよろしいでしょうか。	携帯版サイトは廃止とするため、本業務の対象外とします。
14	機能要件表	208,214	管理者へのメール文中に問い合わせフォーム入力内容を掲載した場合、第三者による盗聴リスクや、管理者メールアドレスの誤登録等による管理者外への情報漏洩等のリスクが考えられます。 そのため弊社CMSでは、管理者へのメール通知は行わないもの、メール文中には問い合わせフォーム入力内容は掲載せず、問い合わせ内容を一元管理するCMSの管理画面上、またはCMSからダウンロード可能なCSV上でのみ問い合わせフォーム入力内容を確認していただく仕様としております。 上述のとおり問い合わせフォーム入力内容の確認をCMS管理画面上及びCSV上で確認していただくことを代替案としてご提示させていただきたく存じますが、本要件の重要度は「必須」となっているため、弊社からの代替案を貴市として許容いただけるものかをご判断のうえ、回答いただけますようお願いいたします。	現在はメール本文中に問い合わせフォーム内の入力事項が表示される状態で運用しています。問い合わせに対し、迅速な対応が必要であることから、現在と同様の運用ができる機能を許容するものいたします。 上記の機能を提供いただけない場合は、当市が準備するLOGOフォームで作成した問い合わせフォームを利用することで代替案として許容いたします。

15	機能要件表	215	<p>[編集機能-問い合わせ情報-207]において、「ご意見・ご要望送信後」の動作として、「受け付けた旨を記載したメールを送信者に自動送信できる」、または「問い合わせを受け付けた旨が表示される」といった2択の実現方法を貴市として許容していただけているものと理解しています。</p> <p>弊社としては、前者の実現方法は悪意のある第三者により、今後悪用されるリスクがあるものと考えており、後者「問い合わせを受け付けた旨が表示される」という方法で実現させていただくことを想定しております。</p> <p>[編集機能-問い合わせ情報-215]について、「受け付けた旨を記載したメールを送信者に自動送信できる」ことを選択した場合に有効となる要件とお見受けしますため、「問い合わせを受け付けた旨が表示される」ことを選択した場合、本要件を満たすものと取り扱い願えますでしょうか。</p>	207において「問い合わせを受け付けた旨を表示させる」手段を選択した場合は215は満たさないものとして取り扱います。
16	機能要件表	265	<p>「ルビ表記や難しい単語が理解できるよう公開ページ上で支援すること」について、現在、貴市のホームページにおいて音声読み上げやルビ機能として「ZoomSight」が導入されていますが、音声読み上げやルビ機能の費用は本業務に含まれますでしょうか。もしくはホームページとは別に直接、貴市が「ZoomSight」のご契約をされておりますでしょうか。</p>	音声読み上げ機能・ルビ機能も本業務に含むものとします。
17	機能要件表	メールシステム要件	<p>現行のメール配信サービスの登録者数をご教示下さい。</p>	令和6年2月1日現在の登録者数は15,670件です。
18	機能要件表	281	<p>配信カテゴリ設定は、運用サービス用の管理画面で、新規設定・変更・削除に対応し、10項目以上のカテゴリ設定が可能です。貴市がアクセスできない画面のため、運用保守内にて設定変更(無償)を実施させていただきますが、本要件を満たすことになりそうですでしょうか。</p>	満たすこととします(即日設定できることが望ましいです)。
19	機能要件表	287	<p>市ウェブサイトにも自動連携(送信)について、メール配信システムより配信した配信履歴を市ウェブサイト掲載するという認識であっておりますでしょうか。</p>	<p>連携につきましては、災害情報等、配信した内容を一定期間ウェブサイト上に表示させる認識です。そのほか、外部リンク等で配信履歴を閲覧できることが望ましいです(以下、参照ページ)。 https://www.city.inagi.tokyo.jp/haishin/haishin.html</p>